

令和5年度 事業計画書

1. 基本方針

一般社団法人安芸市シルバー人材センター（以下「センター」という。）における受注件数、契約額は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、令和4年度は、減少している状況にあります。令和4年度は、新型コロナウイルス感染症による社会生活や経済活動への影響に加え、ウクライナ情勢の長期化と円安の進行により、輸入原材料価格が高騰し、エネルギーや食料品価格が値上がりするなど、大変厳しい社会状況にありました。

一方、少子高齢化により、高齢者人口は増加し、年金開始年齢の引き上げ定年延長など、高齢者の生活を取り巻く環境は大きく変化しており、新型コロナウイルス感染症の収束が見えないことやセンターを取り巻く社会経済情勢などから、今後も先行きは不透明であると認識しています。

また、高年齢者等の雇用安定等に関する法律の改正による高年齢者の就業確保措置が講じられたことなどを背景に、今後会員数は減少し、高齢化が進むと思われれます。

さらに、本年10月から開始予定のインボイス制度は、センターの運営に大きな影響を及ぼすことが見込まれます。

そうした中、人材センターの3ヶ年計画(令和4～6年度)に基づき、基本理念である「自主・自立・協働・共助」の基、「何とかするシルバー人材センター」の実現に向けた取り組みを推進します。

2. 重点目標

(1) 会員の確保・拡大

法令改正により70歳まで就業機会確保が企業義務となり、さらに会員確保が難しくなる懸念されます。お客様の多種多様な依頼に対応できる会員を増強するために、下記項目を重点的に取り組んでいきます。

- ① 会員・事務局員による口コミ活動の実施。
- ② 広報あき・インスタグラム・ホームページ等による広報活動。
- ③ Web上での入会、説明会の実施
- ④ 賛助会員（個人・企業）の募集活動の実施。

(2) 就業機会の拡充

① 就業機会の確保と受託事業の拡大

▶ 広報あきやホームページ等のメディアを活用し、シルバー人材センターの仕事内容に対する情報発信に努めます。

▶ 空き家対策、介護サービスなどの新たなニーズに応えるために行政と連絡就業拡大に努めます。

▶ 県シルバー人材センター連合会と連携し労働者派遣事業の推進に取り組みます。

② 技術向上

▶ 発注者の様々な要望に対応するために、各種講習会等を県シルバー人材センター連合会の力も借りながら実施し、会員の知識・技術向上に努めます。

③ 安全・適正就業の推進

▶ 安全委員会を中心に、安全パトロールの実施や安全講習会を実施し、事故防止の啓発活動を行っていきます。

▶ 健康で安全な就業のために、感染症予防や健康診断の受診の啓発をします。

(3) 生きがいと健康づくりの推進及び地域社会への貢献

シルバー人材センターは仕事の間だけではなく、楽しむこと、生きがいを感じることもできる“集いの場”の提供にも重点をおいて取り組んでいます。

① シルバー・クラブ活動の実施

会員一人ひとりの健康づくりと相互の交流・親睦を深める活動を支援します。

現在活動中のクラブ

▶健康マージャンの実施

▶編み物クラブの実施

② ボランティア活動

安芸市内の公園・施設の剪定や草刈りなどのボランティア活動を通じ、地域社会への貢献に努めます。

③ 指定管理者として、安芸市老人憩の家の適正な管理と運営に努めます。